



いわてまち石彫展開催

令和6年3月9日から4月7日まで、石神の丘美術館で令和5年度いわてまち石彫展が開催されました。
館内には、岩手町内外に点在する130点以上の石彫が一目でわかる立体マップや、ゆかりの作家による小作品展、石彫に関する町民へのインタビュなどが展示されました。



▲展示の様子

イベントの様子 (㊤ワークショップ ㊦シンポジウム) ▶



関連イベントも行われ、9日の【ワークショップ】自分だけの彫刻をつくってみよう！」では、小学生の児童とその兄弟姉妹が「自分ならどんな彫刻を造るか」「岩手町のどこに置くか」を考えながら粘土で作品を制作しました。個性豊かな作品ができあがり、参加者は「楽しかった！」と声を揃えました。

23日には「石彫の思い出を語るシンポジウム」が開かれ、彫刻家の片桐宏典氏、佐々木町長が出演しました(司会は斎藤純芸術監督)。出演者だけでなく、会場に訪れた人々からも岩手町で開催された国際石彫シンポジウムなどの思い出が語られ、当時を懐かしみました。また、片桐氏からは国際石彫シンポジウムの成り立ちや意義について語られ、来場者は理解を深めました。

皆さんも、身近にある石彫を自由に鑑賞したり、思い出を語りあったりしてみませんか？

高校生アイルランド訪問交流

令和6年2月20日(火)から26日(月)、アイルランドと岩手町の交流大使となった沼宮内高校1・2年の5人がアイルランド・ダブリンを訪問し、国際的な視野を広げると共に岩手町の紹介をしました。

Day 4



午前:マウントテンプル総合学校訪問

今回はアイルランドの学生から、伝統的なスポーツの「ハーリング」、アイリッシュミュージックの紹介をしてもらいました。ハーリングは少しホッケーにも似ていて、生徒たちは興味深く見学や体験をしました。アイリッシュミュージックも、日本とは違う楽器と音色を楽しみました。日本で中学生にあたる年代の生徒とはひらがなかならずで楽しみながら交流をしました。



午後:日本大使公邸でのレセプションに参加
天皇誕生日を祝うレセプションにご招待いただき、丸山則夫大使から参加者へ岩手町からの学生として紹介していただきました。多くの日本とアイルランドに関わる方々に声をかけていただき、貴重な経験ができました。



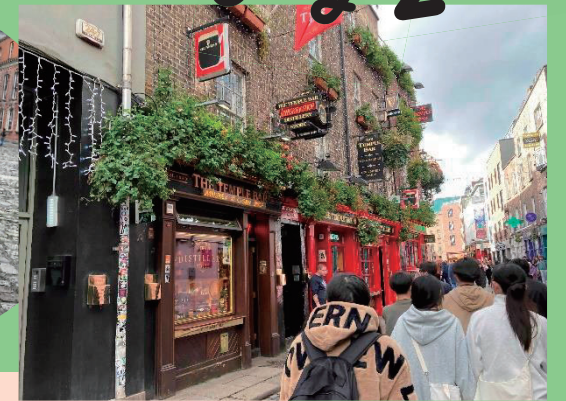
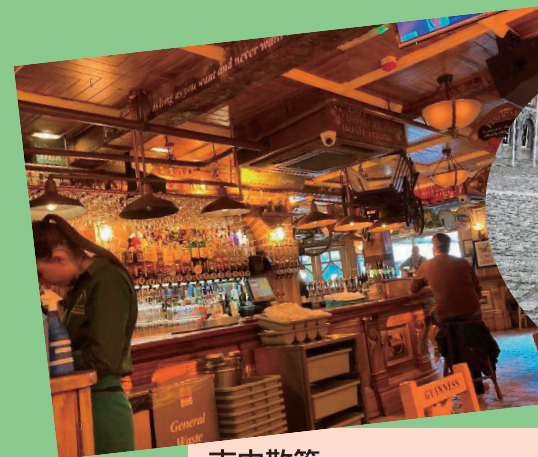
Day 1

駐日アイルランド大使館訪問

アイルランド出発前の挨拶に伺いました。対応いただいた広報担当アシュリン・ブレーデン氏から、アイルランドの基本的なことを教えてもらいました。



Dublin ← Haneda



市内散策

日本とは全く違う景色に刺激を受けました。お昼ご飯はパブでアイリッシュミュージックを聞きながら、伝統料理であるフィッシュアンドチップスやアイリッシュシチューを食べ、量の多さに驚きました。

Day 2

Day 3

午前:マウントテンプル総合学校訪問

現地の学生の前で緊張しながらも岩手町や日本のことを英語で紹介しました。また、会話練習をしたり、豆を運ぶゲームをしたりして交流を深めました。



夜はアイリッシュダンスを見学



午後:アイルランドナショナルトレーニングセンター訪問

アイルランドホッケー協会ハイパフォーマンス・アドバイザーのクレア・ジェンキンソン氏に、オリンピックアスリートも練習をする施設内を案内してもらいました。



Day 5



午前:トリニティカレッジ見学

映画の舞台にもなった図書館や、国宝である「ケルズの書」の見学をしました。

午後:自由行動

マウントテンプル校の生徒たちと待ち合わせをし、楽しい時間を過ごしました。

男子チームは景色が一望できるタワーに登ったり、公園でランチをのんびり食べたりしました。



女子チームはショッピングをしたりプリクラを一緒にとったりして交流をしました。

令和6年度 教育行政方針

令和6年度の基本的な考え方、
主な事業をお知らせします

学校教育の充実

確かな学び、豊かな学びの推進

- ・学力向上を目指したCAPDサイクルを確立
- ・小中連携によるファミリースクールへの取り組み
- ・「中学生国内英語研修」での外国語教育の充実
- ・英語検定・漢字検定の受講料の半額を助成
- ・各校に学習（特別）支援指導員を配置（きめ細やかで手丁寧な指導）
- ・「GIGAスクール構想」に基づくICT教育の推進
- ・いじめ防止対策推進法に基づき、いじめの未然防止を最優先に対応
- ・不登校などの心の問題については、スクールカウンセラーなどを活用し相談・指導体制を作る
- ・地域全体での「おはよう おかえり8・3運動」
- ・通学路安全点検による登下校時の安全確保
- ・安全でおいしい給食の提供
- ・経済的理由などで就学が困難な児童・生徒へ就学支援費を支援
- ・就学前の支援が必要な児童には保育所・認定こども園と連携を図り、連続性を踏まえた教育を推進

学習環境の整備

- ・沼宮内小学校のこたばの教室移転工事、沼宮内学童保育クラブの沼宮内小学校への移転に対応

中学校部活動の地域移行

- ・町体育協会と連携し、順次部活動の地域移行を推進

新設統合中学校整備

- ・令和10年4月開校予定の新設統合中学校校舎等施設整備の計画的な推進

県立沼宮内高校の魅力化推進

- ・県外などからの入学制のための寄宿舎を整備・運営

生涯スポーツの推進

各世代が日常的にスポーツに親しめる環境づくり

- ・町体育協会と連携し、総合型地域スポーツクラブの充実
- ・町民誰もが参加しやすいイベントづくりの推進

各種競技スポーツの振興

- ・関係団体等と連携し競技人口の拡大と競技力向上を図る



文化・芸術の振興

様々な文化活動への支援

- ・町芸術祭を文化芸術団体との連携により開催
- ・多様な文化芸術の鑑賞機会を提供

町民に親しまれる石神の丘美術館の運営

- ・四季を通じて草花を楽しめる空間づくり
- ・道の駅「石神の丘」と連携したイベントの企画・実施

文化財の保護

- ・指定文化財の適正な保護、その他の文化財の計画的な調査
- ・郷土芸能などの無形文化財について、発表機会の確保、後継者育成支援を行う



社会教育の充実

学びの機会や情報の提供

- ・公民館等で住民の学習ニーズや地域課題に応じた講座を提供
- ・図書館での資料の整備、貸し出しサービスの充実

コミュニティ・スクール事業の推進

- ・地域と学校が連携・協働し、地域全体で子どもたちの学びや成長を支える



国際交流の推進

アイルランドの情報発信・文化学習

- ・アイルランド関連イベントの開催
- ・国際的な視野を持ち活躍できる次世代の育成や様々な分野での交流への発展を目指す



ご感想やご意見など、お気づきの点がありましたら下記までお問い合わせください。

【編集・発行】岩手町教育委員会事務局社会教育課
〒028-4395 岩手町大字五日市 10-44
電話：0195-62-2111（内線 352）FAX：0195-62-2032
メール：shakyo-1@town.iwate.iwate.jp